

02

親と子の夢を育む読書活動の推進 (大仙市立図書館全8館で実施)

秋田県 大仙市立大曲図書館

基本データ

所在地 秋田県大仙市大曲上栄町
2番16号
職員数 9人
うち司書数 3人
蔵書数 120,560冊
利用登録者数 21,248人
年間貸出冊数 92,812冊
(児童用図書貸出数 22,151冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- ブックスタートは、赤ちゃんと保護者に絵本を介して親子の心ふれあうひとときを持つきっかけづくりを支援する。
- だいせん読書の日、子どもを中心に家庭や地域、社会が一体となった読書活動を推進する。
- 子ども読書通帳は、読書に親しむ習慣づくりや読書する意欲を高める。

取組・活動の概要

(1) ブックスタート (市内全8館で実施)

- 4か月児健診時に、対象の100%に実施。
- 親子1組ずつに図書館ボランティアが絵本を読み、親子の心のふれあいをもつ大切さを伝え、ブックスタートパックを手渡ししている。

(2) だいせん読書の日 (市内全8館で実施)

- 市では11月第一木曜日を「だいせん読書の日」と定め、その日を中心にイベントや展示を実施。
- 大曲図書館では「来ぶらりフェス！」を開催。その中の「ぶっく de くっく」は小学生を対象に読み聞かせの後、絵本に出た料理を作るもの。また、市内小中学校では「大仙っ子読書の日」運動を実施、それに合わせて市内各図書館職員が選んだ「親子で読みたいブックリスト」を小中学校に提供している。



ぶっく de くっく①



ぶっく de くっく②

(3) 子ども読書通帳（市内全8館で実施）

- 市内の児童生徒に配付し、読んだ本を記録して50冊達成ごとに市内各図書館窓口に通帳を持参してもらい、次の台紙を渡す。後日学校を通して「五十冊賞」「百冊賞」などの表彰状を贈り、受賞者名を市内各図書館に掲示する。



読書通帳

取組・活動の工夫や特徴

- 当市の子ども読書通帳は、図書館で借りた本の記録ではなく、どの本であっても読んだ記録をするものである。
- 50冊読了ごとに市内各図書館へ報告のため来館するので、それが図書館利用のきっかけとなる親や子どももいる。

取組・活動の成果や今後の展望

- ブックスタートは事業の有効性は伝わっており支持されているが、その後の図書館利用にはあまり結びついていない。ブックスタート後のフォローを工夫していきたい。
- 来年度から一般向けの読書通帳を市ホームページで公開し、子どもの読書習慣が継続できるよう推進していく予定である。

